

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念について、法人全体の理念だけではなく、グループホーム独自の理念(地域密着)を含め、職員と一緒に作成し、それを家族や地域へ発信する事が必要。	今年度(平成24年度)中に作成し、来年度にはパンフレットや重要事項説明書等に盛り込み、発信していけるようにしたい。	グループホームでの会議にて、職員と共に検討し、誰が見ても理解しやすく覚えやすい、独自の理念を作成していく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議について、家族や入居者も参加されるようにしたい。	運営推進会議に家族や入居者が参加されるよう働きかけ、意見等出た際には、それをもとにサービス向上に繋げていける体制を整える。	運営推進会議への参加を呼び掛ける。また、意見あった場合に検討し、サービスに繋げていけるような体制づくりを行う。	6ヶ月
3	26	介護計画について、アセスメントやモニタリング、ケアカンファレンス等も上手く活用し、記録していく事が必要。	アセスメント、モニタリング、ケアカンファレンスの様式をそれぞれ作成し、ケアプランを含め、本人へのケア等の支援を、さらに質の高いものにする。	様式の整備を行い、ケアプランや実際のケア等を含め、一連の流れを作っていくことで、より良いケアを目指す。	6ヶ月
4	35	夜間想定避難訓練も実施したい。	年2回予定し行われる避難訓練を、毎年1回は夜間想定にて行い、入居者、職員含め、安全に避難が行えるようにする。	次回の避難訓練を夜間想定にて行い、毎年1回は夜間想定にて避難訓練が行えるよう計画していく。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。